

7. 北陸（地域別調査機関：一般財団法人北陸経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (北陸)	◎	－	－
	○	商店街（代表者）	・消費意欲が少し出ているようにみえるが、大きな買物の動きはまだ少ない。
	○	一般小売店〔鮮魚〕（役員）	・3回目のワクチン接種が進み、安心感が広がる。新型コロナウイルス新変異株は大きな騒ぎにはならないとみている。
	○	家電量販店（店長）	・一部世帯に給付金が給付されるため、期待が持てる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・地方都市の自動車業界は繁忙期に入り、客の動きが増えてくるとみているので、やや良くなると考える。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大が消費を左右すると考える。何らかの規制や自粛ムードにならないければ現状が一定程度の期間は続くともみている。
	○	通信会社（営業担当）	・卒業シーズンを迎え駆け込み需要が増えると考えますが、在庫不足で例年どおりの販売量にはならないとみている。
	○	住宅販売会社（従業員）	・ウッドショックが落ち着き、徐々に受注見込みが期待できる。
	○	住宅販売会社（営業）	・住宅ローン控除の延長やこどもみらい住宅支援事業を含む補正予算が成立したため、客の動機付けに大きなプラスになると期待している。
	□	一般小売店〔精肉〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着き、最近では外食産業が盛んになっている。そのため内食が弱くなっており、売上が減少してくると考える。
	□	一般小売店〔書籍〕（従業員）	・来年からも多くの商材で値上げが控えており、現状と変わらないと考える。
	□	百貨店（売場主任）	・新型コロナウイルス新変異株への警戒感は強まっているが、買物を控えてきた反動のリベンジ消費に期待したい。
	□	百貨店（販売担当）	・景気支援策による購買行動の活性化が原動力になるとみている。今後、支援策が減少していくと、やや低迷するか、以前の必需品のみの購入に戻ると考える。しかし、入学、卒業やフレッシュャー、結婚式などのモチベーション需要はやや回復すると見込んでいる。このモチベーション需要を捉える仕込みを実施することで、前年に比べて改善が見込めるとみている。
	□	スーパー（店長）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大次第のため、先は見通せない。
	□	スーパー（統括）	・天候の影響を受ける業界なので、悪くなる要素はあるものの、特に大きくは変わらないと考える。
	□	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況次第である。
	□	衣料品専門店（経営者）	・第6波の状況次第で回復が遅れる可能性もあり、予断を許さない状況である。
	□	家電量販店（本部）	・新型コロナウイルス新変異株の影響が気掛かりである。給付金のみでは、先々の景気を上向きにすることは難しいと考える。
	□	乗用車販売店（役員）	・海外において財政緊縮や金利上昇が予測され、円安が進めば価格高騰により国内消費が減退して景気回復が更に遅れるとみている。
	□	自動車備品販売店（役員）	・新車納期の遅れが続き、関連商品の販売にも影響するとみている。タイヤが値上がりするという情報もあり、厳しい状況が続くと考える。
□	住関連専門店（役員）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大には注視が必要である。マーケットも左右される。給付金が給付されたことが救いではあるが、消費にどう影響を与えるのか全くみえない。	
□	その他専門店〔酒〕（経営者）	・これ以上悪くならないでほしいという意味で変わらないとしている。	
□	一般レストラン（統括）	・まだ新型コロナウイルスの感染が収束したわけではなく、新型コロナウイルス新変異株のまん延のおそれもあるため、年末以上に景気の右肩上がりの状況が継続するとは考えにくい。また、新型コロナウイルスの感染が再びまん延する前に旅行などを楽しもうと思っている人が多く、消費者の行動から支出は今までより多い状態が続くとみている。しかし、12月のような大きな支出はないと考える。	

□	スナック（経営者）	・社会的な情勢や新型コロナウイルス新変異株の出現により、現状では予想が付かない。
□	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスの新規感染者数にもよるが、近県を対象とした割引やGo To Travelキャンペーンも予定されており、回復傾向にあるとみている。
□	観光型旅館（スタッフ）	・当面は県民割引を利用する地元客が中心で、県外客に対してはGo To Travelキャンペーンの再開を待っている。
□	都市型ホテル（スタッフ）	・新年会の需要はぼぼなく、新型コロナウイルス新変異株の状況次第で先行きは不透明で予測できない。第6波という最悪の状況への準備が必要だと考える。
□	タクシー運転手	・当地における新型コロナウイルスの感染がこのまま少ない状態であれば、現在の日常生活を維持できると考える。
□	通信会社（職員）	・ウィズコロナが日常になり、半導体不足が落ち着くまでは受注状況も一進一退が続くとみている。
□	通信会社（営業担当）	・この先、大きな動きにつながる商材がないため、大きな変化は見込めない。
□	通信会社（役員）	・今月と変わらず、通信、放送共に契約者数が前年同期並みに推移すると考える。
□	通信会社（役員）	・世の中の動向としては新型コロナウイルスの影響で落ち込んでいた消費活動が回復傾向にあるとのことだが、当社事業からみると大きな変動要素は見受けられず、短期的には横ばいだとみている。
□	テーマパーク（役員）	・新型コロナウイルスの感染拡大への懸念はあるものの、Go To Travelキャンペーンの再開に期待している。2～3か月先は現時点ではまだ不透明であり、どちらともいえない状況である。
□	その他レジャー施設 [スポーツクラブ]（総支配人）	・新型コロナウイルスの新規感染者数が下げ止まっている。燃料費の高止まりに、年末には数年ぶりの寒波と上向く状況ではなさそうである。
□	美容室（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大が心配であるが、1年半以上コロナ禍の下で生活してきたという慣れがあり、経済や消費は今の状況が続くと考える。
□	住宅販売会社（従業員）	・住宅価格は上昇しているものの実需は安定しており、若年層の購買では親又は祖父母による援助の形がまだしばらく続くとみている。金利上昇がみえるまでは、少なくともこの状況は続くと考える。
□	住宅販売会社（従業員）	・各種支援金や税制の効果がどう影響するか分からないが、期待している。
▲	一般小売店 [事務用品]（店長）	・まだまだ新型コロナウイルスの影響は大きく、外出する頻度は多くないので、2～3か月では店頭での客の購買意欲は戻らないとみている。
▲	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス新変異株の感染状況次第だが、改善しつつあった外出や旅行などの行動に対して慎重になり、関連した婦人や紳士アパレルが低迷するとみている。また、食品を中心とした原材料高により、必需品の買物が主となり、高額品の購入につながりにくくなると考える。
▲	スーパー（総務担当）	・感染状況が落ち着いてきた矢先に、新型コロナウイルス新変異株の感染が広まりつつある。
▲	スーパー（仕入担当）	・主力商品の値上げの影響が大きいと予想する。年明けの商品状況と節約志向の高まりで、消費が低迷すると考える。
▲	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスによる影響がある。
▲	コンビニ（店長）	・新型コロナウイルスの報道次第で週末の客がデリケートに変動している。経費面での負担が大きく、3年前の95%程度まで回復した現在でも事業の継続が困難な状況である。公共事業関連の仕事をしている客の景気は良いように感じるが、地元の中小企業や1人親方のような事業主の仕事は減っていると聞いている。当事業所を含む小規模事業者ほど厳しい状況だと実感している。
▲	コンビニ（店舗管理）	・各種キャンペーンの効果が落ち着いてくるとみている。
▲	コンビニ（営業）	・新型コロナウイルス新変異株の動向次第ではあるが、一時期のような感染のピーク時より景気が悪化するとはみていない。

	▲	衣料品専門店（経営者）	・過去の苦い経験から学習したことが新生活様式になじむまで時間が掛かると考える。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・自動車整備は順調にきているが、新車販売については半導体不足の影響がまだ続いている。
	▲	高級レストラン（スタッフ）	・1月末までは県民割引プランが継続するが、2月以降は反動で来客数が減少するとみている。
	▲	一般レストラン（店長）	・今は、G o T o E a t キャンペーンや県民割引や市民割引の効果を感じている。新型コロナウイルス新変異株の流行が懸念され、どのくらい感染が続くのか不安である。
	▲	都市型ホテル（役員）	・年末年始の宿泊予約が伸び悩んでいる。新型コロナウイルス新変異株による感染の再拡大及び燃料や食料品等の値上げにより、外食や旅行などの余暇に対する消費の抑制を懸念している。
	▲	旅行代理店（従業員）	・他県の宿泊予約が割引キャンペーンの対象となったが、制度上旅行代理店を通すケースは客にメリットがなくなり、直接客がホテルに予約を入れるようになってしまっている。
	▲	タクシー運転手	・12月は忘年会などで良いが、この先は新型コロナウイルスの影響でどのように変化していくのか不明であり、期待できないと考える。
	▲	パチンコ店（経理）	・遊技台の規制による撤去期日が1月末となっているので、2月以降は売上が減少しそうである。
	×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス新変異株の感染拡大は世界的にみても避けられそうになく、再び街中の閑散とした状況が目に見え、期待が持てない。
	×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス新変異株のニュースが出始めた頃より人通りが少なくなった気がする。年末年始商戦には期待したいが、今後の感染拡大が予想されるためG o T o T r a v e l キャンペーンが実施されるのかどうか注視したい。
	×	スーパー（店舗管理）	・近隣に生鮮を扱うドラッグストアが新店舗が、別の店舗では食品スーパーも新店舗予定のため、良くなる材料が見つからない。
企業 動向 関連	◎	—	—
(北陸)	○	一般機械器具製造業（総務担当）	・半導体関連は引き続き好調で、増産のための設備投資などが今後も見込める。
	○	精密機械器具製造業（役員）	・新型コロナウイルス新変異株が気になるころではあるが、年明けより更なる増産を予定している。
	○	輸送業（管理会計担当）	・11～12月の状況から、引き続き物量の回復を見込んでいる。
	○	通信業（営業）	・既に来年4月以降導入分の受注獲得や予算取りのための見積依頼も増えつつあるため、新型コロナウイルスの影響が落ち着いている現状においては、今後の景気回復を見込んでいる。
	○	金融業（融資担当）	・これまでコロナ禍の影響を強く受けていた業種の需要が回復傾向にあり、年末に向けて個人消費も緩やかに増加している。その一方、半導体不足や資材価格の上昇による企業収益の低下が顕在化しており、動向を注意深く見ていく必要がある。
	○	司法書士	・脱炭素やデジタルトランスフォーメーションへの対応など、新しい事業展開を計画し、積極的に投資を検討している企業が多い。
	□	繊維工業（総括）	・外国人技能実習生を中心とした人手不足や原材料価格の高騰による収益圧迫を課題にあげる企業が増加している。
	□	プラスチック製品製造業（企画担当）	・世界的な新型コロナウイルスの感染まん延や新型コロナウイルス新変異株の拡大、日本でも引き続き第6波の懸念があり、個人消費はなかなか本格的に回復しないとみている。
	□	金属製品製造業（経営者）	・2～3か月先分の注文の入り具合から見て、変わらない。
	□	一般機械器具製造業（経理担当）	・オートバイ用の部品需要が旺盛で、輸出中心に受注が好調に推移しているとともに、産業機械用部品についても企業の設備投資需要の回復に伴い、順調な受注状況で推移している。一方で自動車関連については、半導体や新興国での一部サプライヤーの部品供給能力不足等により、完成車の生産調整の影響を受け、受注が引き続き低調に推移している。

	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・12月末にまとまった雪が降り、当社でも除雪作業に従事している。大変な仕事だがそれなりに利益が確保できるので、工事現場での作業ができない分、助かっている。年度末にかけての工事発注は今のところ大きく期待できなさそうである。
	<input type="checkbox"/>	輸送業（役員）	・依然としてコロナ禍明けが不透明である。
	<input type="checkbox"/>	税理士（所長）	・現在のところは新型コロナウイルス新変異株次第である。他も同じだと思うが、景気が上がる要素が弱い。新型コロナウイルス新変異株が消える、あるいは新型コロナウイルスによる制約がなくなればリベンジ消費があるとみているが、潜在的な成長力が弱いと感じる。また、円安で材料費が上昇している傾向もこれから顕著になるとみられ、不安が一杯である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営企画）	・原材料や燃料のコストアップがボディーブローのように効き始めている。来春頃に製品価格の値上げを計画しているが、成功するか否か半信半疑である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	建設業（役員）	・一部の原材料価格が依然として高値基調が続いており、加えて納品までかなりの期間を要し、業績に大きな影響を与えている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金融業（融資担当）	・資源高の影響が出始めており、取引先の利益率を悪化させている。新型コロナウイルス新変異株においても流行の兆しがあり、加えて天候も大雪が予想されており、小売業は苦しい状況が続く見通しである。
	<input checked="" type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・個人客からの問合せが少ないことから、2～3か月先が忙しくなるとはみていない。
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
雇用 関連  (北陸)	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新年度の求人が出てくるとみている。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルス新変異株に注意しながらではあるが、小売業などから活性化してくるだろう。求人も次第に増える可能性があるともみている。
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（編集者）	・大きな雇用の話がない。
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（営業）	・新型コロナウイルス次第である。不安が一掃されないと、本格的に動き出す感じがしない。
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・新型コロナウイルス新変異株の状況が見通せないなかで、人々の経済活動も一進一退を繰り返している。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス新変異株の影響がまだみえないが、年末年始に人の移動が盛んになることによる影響が出てくれば悪くなるとみている。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・数か月前よりは上向きだが、先行き不透明と答える企業が多い。
	<input type="checkbox"/>	学校〔大学〕（就職担当）	・求人数について、状況が変わる要素や気配が見受けられない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス新変異株の影響により、求職者が状況を静観して停滞若しくは悪化するとみている。
	<input type="checkbox"/>	—	—